

第1章 環境報告書とは

① 環境報告書の目的

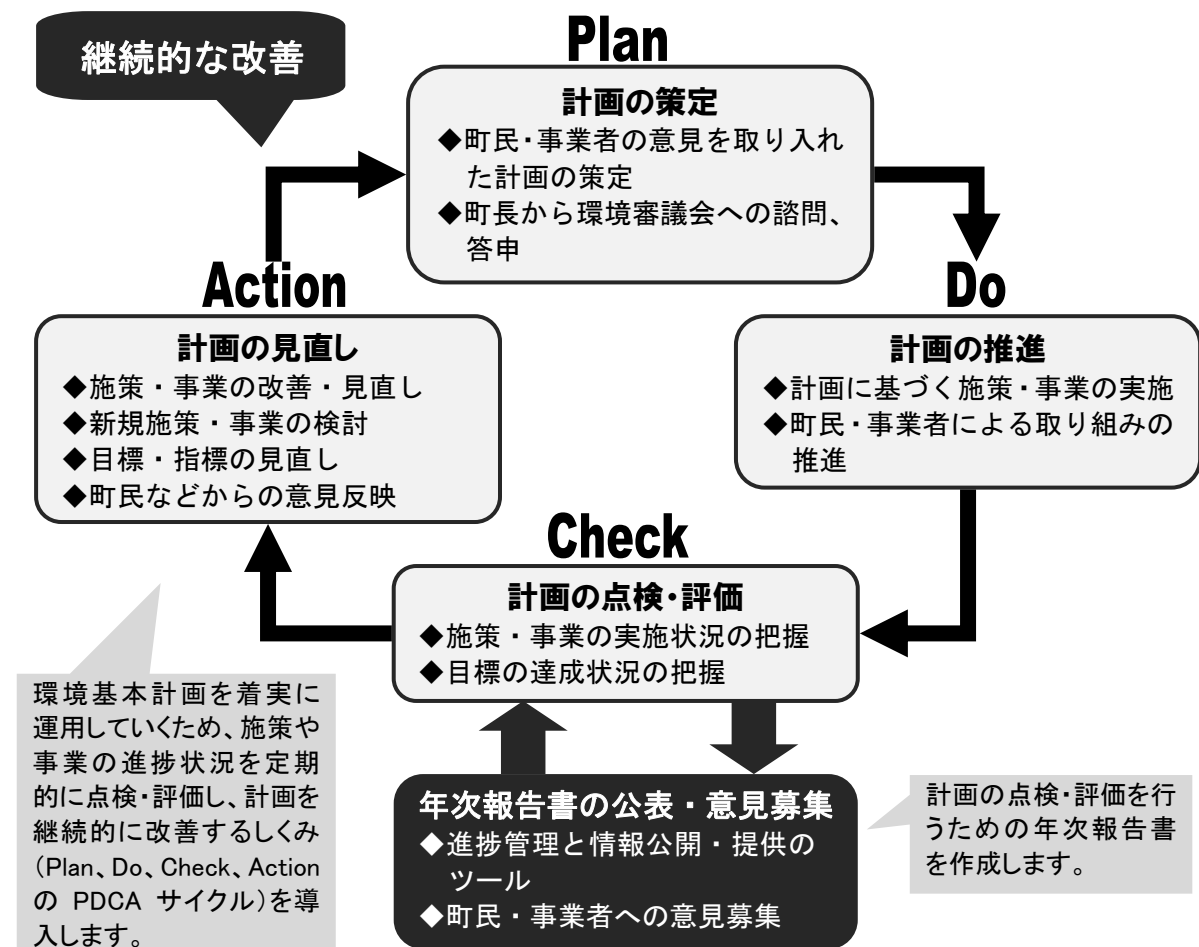
この環境報告書は、2017（平成 29）年 3 月に策定した「長泉町環境基本計画（後期計画）」に基づき、2017（平成 29）年度の年次報告書として作成するものです。

環境報告書を作成・発行する大きな目的は、町・町民・事業者がお互いの情報を共有し、コミュニケーションの促進や協働を図っていくことです。また、情報を提供することにより、環境保全への関心を喚起し、環境保全活動をより活発にしていくことも目的のひとつです。

さらに、環境報告書は環境基本計画の進行管理という役割を担っています。計画に示された行動方針や重点プロジェクトに沿って、どのような取り組みが進められ、計画の目標が達成されているかを明らかにすることで取り組みの改善を図り、計画をより一層推進しようとするものです。

② 環境報告書の位置付け

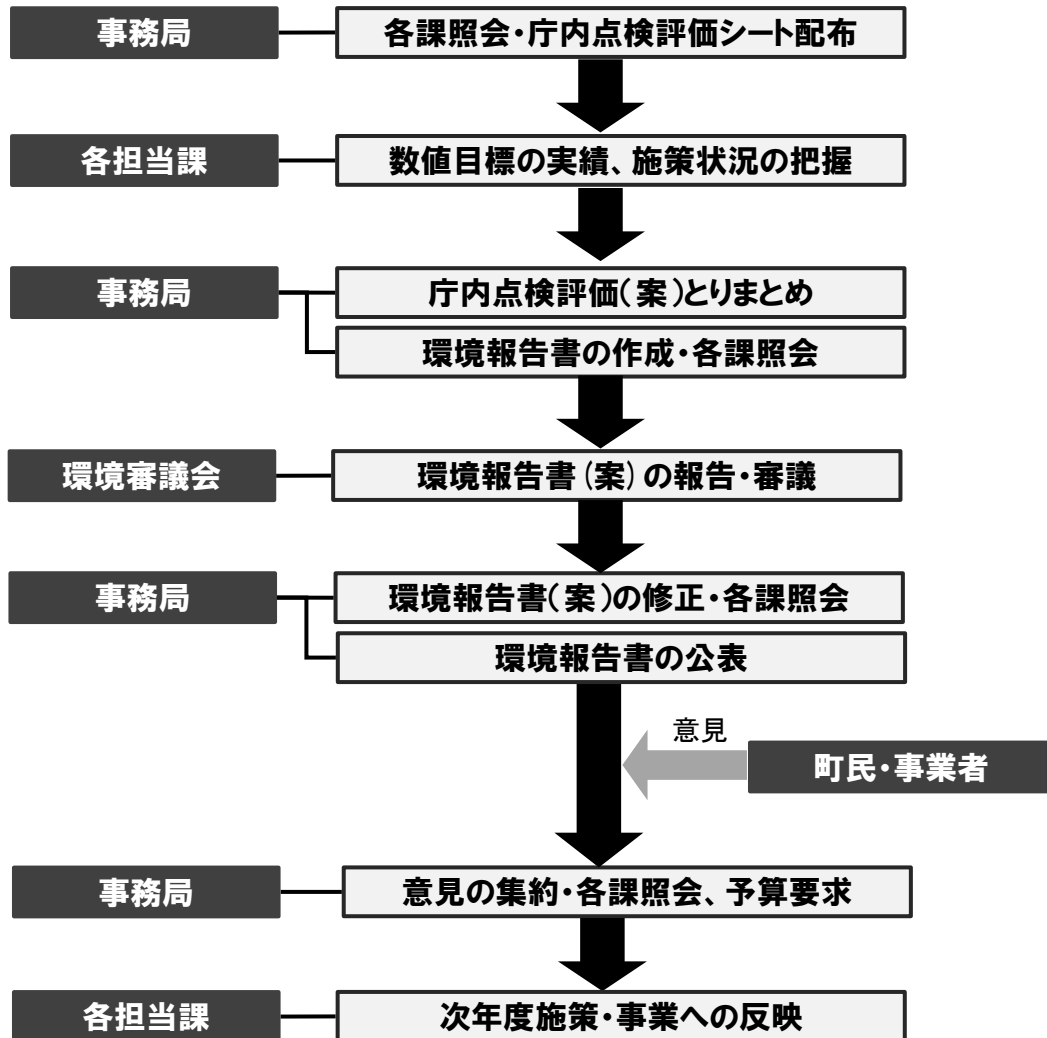
「長泉町環境基本計画」の「第5章 推進体制・進行管理」では、環境に関する取り組みの実施状況を点検・評価することや、環境報告書（年次報告書）を毎年度作成・公表することなどを定めています。環境報告書は、PDCA サイクルの C（Check：計画の点検・評価）で作成・発行が定められています。



計画の進行管理イメージ

③ 環境報告書の作成と報告書を活用した点検・評価

環境報告書の作成手順と、報告書を活用した環境基本計画の点検評価のしくみは以下のとおりです。



環境報告書の作成手順及び環境基本計画の点検評価のしくみ

4 環境報告書の構成

環境報告書の構成は以下のとおりです。

第1章 環境報告書とは

1. 環境報告書の目的
2. 環境報告書の位置付け
3. 環境報告書の作成と報告書を活用した点検・評価
4. 環境報告書の構成

第2章 環境基本計画の概要

1. 計画の位置付け
2. 計画の期間
3. 計画の対象地域
4. 計画の対象とする環境の範囲
5. 計画の推進主体と役割
6. 基本理念
7. 望ましい環境像
8. 環境目標
9. 計画の体系

第3章 環境基本計画の進捗状況

1. 数値目標と環境施策の評価まとめ
 2. 重点プロジェクト (4)
 3. 行動方針 (16)
- 上記2～3についての
- ・数値目標（現状値、目標値、評価など）
 - ・町の施策の実施状況
 - ・実施状況写真 など

環境報告書の構成

参考 計画の推進に向けた体制づくり

「長泉町環境基本計画」では、計画を推進する体制として、以下のようなしくみづくりを目指しています。

